

2025年9月のレコードコンサート

☆…今月のテーマ **【段差ステップ・ジャケット ♪】** 展示室入口に今月のレコードジャケット写真あります(・ω・)ノ

♪…ジャズ・ビギナーにおすすめ

	日	曜日	管理ID	ジャケット名	アーティスト	ひとこと
☆	1	月	606	ザ・ギフト	チャールズ・モフェット	オーネット・コールマンのトリオで活躍した個性派ドラマーの初リーダー作。当時7歳だった息子のコダリルがドラマーとして参加。69年録音。
☆	2	火	636	ザ・ケリー・ダンサーズ	ジョニー・グリフィン	アイルランド、スコットランド、イギリス民謡を取り上げて演奏したワンホーン・カルテット作品。61、62年録音。
	4	木	3254	ザ・ダイナミック・サウンド	J.J.ジョンソン	RACビクターにリーダーとして初めて吹き込んだ、ビッグ・バンド編成のアルバム。64年録音。
☆	5	金	5351	ジャズ・コントラスツ	ケニー・ドーハム	ソニー・ロリンズ(ts)、ハンク・ジョーンズ(p)、オスカー・ペティフオード(b)等、豪華ミュージシャンとのセッション・アルバム。57年録音。
	6	土	3097	イージー・ダズ・イット	ボビー・ティモンズ	サム・ジョーンズ(b)、ジミー・コブ(ds)を迎えた正統派ピアノ・トリオ作品。3人の鉄壁なコラボレーションが最高な一枚。61年録音。
☆	7	日	6858	ヤマザキ・ブルース	明田川 荘之	明田川荘之率いる東京の名門インディペンデント・ジャズ・レーベル「アケタズ・ディスク」の初期作品。83年録音。
☆	8	月	6099	セイルス・シルヴァー・リーフ・ラグタイムーズ	エマヌエル・セイルス	ニューオーリンズのバンジョー/ギター奏者がジョージ・ルイスのバンドと録音したアルバム。63年録音。
☆	9	火	5830	マンーザッツ・ガーシュウィン！	シェリー・マン	ジョージ・ガーシュウィンのナンバーをクインテット&ビッグバンドで演奏したアルバム。65年録音。
	11	木	516	ザ・ファッグス・ファースト・アルバム		「世界初のアンダーグラウンド・ロックのアルバム」と名高い作品。フリーク・アウト・サウンド満載♪65年録音。
	12	金	4740	ビル・イングリッシュ		自身唯一のリーダー作。デイヴ・バーンズ(tp)、セルダン・パウエル(ts)らとのセッション・アルバム。63年録音。
	13	土	3123	ウィントン・ケリー		フィリー・ジョー・ジョーンズ(ds)が遅刻したため、B面4曲がドラムレス・トリオでの演奏になったレコード。58年録音。
				19:00～ ブルー・ウェブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「内田修ジャズ・LPレコード・コレクション」で伝説のジャズ・レーベル「スリー・ブラインド・マイス」を聴く／第4回: アルバート・マンゲルスドルフ、今田勝		
📖	14	日	1326	パストラル	渡辺 貞夫	アメリカ留学時代の師、ゲイリー・マクファーランドへの敬愛をこめた「ゲイリー、オトロ・サンバ」収録。69年録音。
	15	月	7371	グリーンスリーヴス	山下 和仁 山下 尚子	兄妹ギター・デュオのセカンド・アルバム。妹の山下尚子による初のソロ演奏も収録。83年録音。
	16	火	870	アンティル	ロビン・ケニヤッタ	初リーダー作。スピリチュアルな世界をじっくり堪能できる聴きやすさもあるフリー・ジャズ。66、67年録音。
	18	木	7551	ファイアフライ	エミリー・レムラー	《記念日》1957年9月18日生 32歳の若さで急死した女性ギタリストのデビュー作。81年録音。
	19	金	8590	ミュージック・イン・マイ・ハート	キャスリン・モーゼス	カナダの女性サクソ/フルート奏者のセカンド・アルバム。数曲で聴くことのできる彼女の歌声も魅力的。79年録音。
	20	土	8530	バーバラ・キャロル		再婚、出産を機に長らくジャズ・シーンから姿を消した女流パップ・ピアニストの復帰作。76年録音。
	21	日	9907	ゲット・マイ・ウェイヴ	宮崎 正子	「ザ・カルア」の元ボーカリストのソロ・デビュー作。ジャズ・スタンダードを艶やかな声で聴かせる傑作。プロデュースは三保敬太郎。78年録音。
	22	月	3563	ライヴ・アット・サムタイム	ジョニー・ハートマン	東京で行われたライヴ音源。ピアノとベースをバックに深みのある艶やかなヴォーカルを堪能できる一枚。77年録音。
☆	23	火	12158	アイム・オールド・ファッションド	ポリー・ポードウェル	日本デビュー作。ノーマン・シモンズ・トリオにジミー・オーエンス(tp)を要したカルテット編成のジャズ・ヴォーカル・アルバム。83年録音。
☆	25	木	5214	サマー・ナイト	マイク・ウオフォード	サラ・ヴォーン、エラ・フィッツジェラルドの伴奏・ディレクションなどで活躍した西海岸出身ピアニストの2枚目のリーダー作。67年録音。
☆	26	金	415	ジャズ・フォームズ・フォー・エクスポート	ジョルジョ・ブラッティ	ベース、テナー、トランペット、ドラムのピアノレス変則カルテット。60年代のヨーロッパ・ジャズの人気盤。63年録音。
☆	27	土	1076	ヘイ・ベイビー！	ザ・ジャズ・ブラザーズ	チャック・マンジョーネ(tp)がフュージョン転向前、兄のギャップ(p)と結成したクインテットによるハード・パップ・アルバム。61年録音。
☆	28	日	9436	クラーク・テリー・アット・ザ・モントルー・ジャズ・フェスティバル		モントルー・ジャズ・フェスティバルでのライヴ盤。アレンジはベイシー楽団で活躍したアーニー・ウィルキンス。69年録音。
	29	月	8326	ザ・デイヴ・ペル・オクテット・プレイズ・アゲイン		4本のホーン・セクションとギターの響きを生かしたサウンドが特徴なアルバム。デイヴ・ペル(ts)の甘美なソロも印象的。84年録音。
	30	火	9103	ザ・ライト・コンビネーション	ジョー・オーバニー ウオーン・マーシュ	パーカーに「パウエルに次ぐ名ピアニスト」と言わしめたオーバニーとトリストアーノ派の名テナー、ウオーン・マーシュによるセッション。57年録音。

◆ コンサートの内容は、変更になる場合がございます。何とぞご了承ください。